国営緊急農地再編 整 備

おうむきゅう IJ

武丘陵地区

北海道有数の酪農地帯 / 畜産クラスターの 活用による高収益型の畜産を目指す



1関係町 :雄武町

②受益面積: 3, 663ha

③受益戸数: 48戸

4)主要作物:牧草



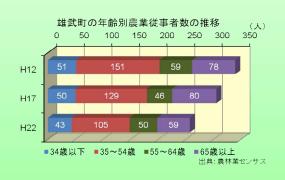


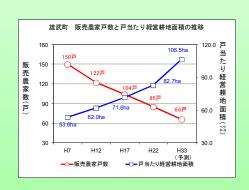
雄武町産生乳を使用した乳製品やスイーツ

⑤主要工事:区画整理(3.663ha)

地域農業の現状と課題

〇地域では経営規模の拡大に伴い労働力が不足しており、ほ場区画が小さく 排水不良である等の条件不利な離農跡地は継承が困難となっており、耕作放 棄地が発生





〇ほ場の大区画化及び排水整備により、耕作放棄地の発生を防止する生産基 盤を構築

〇事業を契機に農業支援組織を充実させ、外部労働力による飼料生産体系の 構築と、再生した耕作放棄地の永続的な利用の実現により大規模酪農経営を 実現

整備前

- 高齢化等に伴う農家戸数の減少により労働力不足が深刻。将来的な経営規模拡大への対応が困難。
- ■ほ場は、大型機械による作業を行うには区画が小さく、また、排水不良等が生じているため農作業効率が悪く、離農跡地は継承が困難となり、耕作放棄地が発生。



窪地・山林等で分断された大型機械による作業を行うには区画が小さなほ場

排水不良なほ場では機械作業の効率が悪い





灌木類の目立つ耕作放棄地

整備後

■コントラクター組織(農作業請負組織)が導入する大型機械の性能をフルに発揮可能なほ場を整備することにより、経営規模拡大に向けた粗飼料の低コスト生産、ほ場作業の委託による労働軽減を実現。

雄武町畜産クラスター計画

